

□ 要請番号 (JL00617A05)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
インドネシア	G117 水球		個別	交替 2代目	2年	・2017/3・2017/4・ 2018/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

国家スポーツ委員会(青年スポーツ省)

2) 配属機関名 (日本語)

国家スポーツ委員会全水泳連盟ジャカルタ首都特別州支部

3) 任地 (ジャカルタ首都特別州) JICA事務所の所在地 (ジャカルタ首都特別州)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで約 1.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

青年スポーツ省は青年教育(体育教育含む)を総括し、政策を策定・実施する機関であり、学校体育教育の充実、ジュニア選手層の拡充等、教育的側面から体育の振興を図っている。
配属先は、ジャカルタ首都特別州における水泳、水球、シンクロナイズドスイミング、飛び込みなど、全てのプール競技の選手育成や大会開催を担う組織であり、地方、国家、国際レベルの大会も開催している。各プール競技のレベルアップに向け、効果的なプログラムの策定も担っている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ジャカルタには、11の男子チームがあるが、主にそれらのチームの有力選手で構成されたインドネシア代表は、2015年に開催されたアジア競技大会(通称 Asian Games)で優勝したほどの強豪であり、今年開催された同大会でも2位という好成績を残している。

配属先には、1994年から2003年までの間、水泳JV 3名の派遣されたことから、日本人を非常に信頼しており、競技経験に加え、チームの指導者としての経験あるいは大学や水球クラブ等で、後輩や初心者への指導経験を有したJVの派遣が期待されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

男性選手に対する下記の活動が期待されている。

1. 初心者からナショナルチームに選抜されるレベルの選手まで、幅広い選手層に対する直接指導
2. コーチに対するコーチング法の指導
3. 選手の能力向上に向けた練習プログラムの策定

※ JVはコーチとして選手を指導するが、選手達と一緒に身体を動かしながら指導の出来る人材が望まれている。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

ボール、スコアボード、各種トレーニング機材等

4) 配属先同僚及び活動対象者

【配属先同僚】

男性コーチ 2名(45歳、43歳/両名とも元ナショナルチーム選手)

【活動対象者】

選手25名(11-24歳)

5) 活動使用言語

インドネシア語

6) 生活使用言語

インドネシア語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[学歴]：（大卒） 備考：同僚と同等の学歴が必要

[性別]：（男性） 備考：男性向け指導となるため

[経験]：（指導経験）5年以上 備考：対象に代表レベルを含むため

[参考情報]：

- ・ 審判知識があること

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯雨林気候） 気温：（25～35℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】

インドネシア側の査証手続きの問題により、他の国の同じ隊次より赴任時期が遅れる。